

(1)2025 年度 事業報告

1. 2025 年度支部総会・特別講演会

2025 年 5 月 23 日（金），新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」にて開催（対面・オンライン併用）。参加者は 16 名。

2. 2025 年度支部講演会

2025 年 7 月 18 日，新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」にて開催（対面・オンライン併用）。講演会は 3 部構成で，若手対策事業も兼ねている。

一部；特別講演

新井場 公德（消防庁消防研究センター）：「消防の土砂災害対応について」

二部：2024 年度学生・院生対象研究助成 成果報告

佐藤 穂高（岩手県）：「マグネシウム合金を用いたオキシ水酸化鉄の還元による地下水排水管の目詰まり除去について一室内実験によるアプローチ」

清瀬 莉花（新潟大学大学院自然科学研究科）：「滝坂大規模地すべりにおける深層地下水の水質および動態の特徴」

太田 遥介（群馬大学大学院理工学府）：「糸魚川市中野口地区の土砂災害を対象とした有限要素シミュレーション」

三部：ベテラン技術者による若手向けの講演

伊藤 克己（一般社団法人 200ends）：「地すべり技術者は何を学ぶのがよいか？」

堀田 亨（株式会社 新協地質）：「地すべり学（学会）は面白い」
参加者は対面・オンラインを合わせて 90 名。

3. 新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版の出版

2025 年 5 月 23 日，2025 年版を出版（2024 年に発生した地すべり災害記録を追加）。

4. 現地見学会

2025 年 11 月 10 日に新潟県上越市にて開催（日本応用地質学会北陸支部との共催）
「2024 年能登半島地震で発生した上越地方の斜面変動」をテーマに，2024 年能登半島地震で発生した上越地方の地すべり及び過去に発生した大規模地すべりの斜面変動地形と地質を見学した。

参加者は 11 名。

5. 若手対策事業

学生・大学院生を対象とする公募型研究助成の実施。大学院生 3 件，学生 2 件，計 5 件の応募があった。

審査の結果，これら 5 件を採択した。

6. 新潟県地すべり対策研究会への参加

2026 年 3 月 19 日，技術部会及び総会がオンラインで開催された。

支部からの参加者は7名。

7. 新潟支部ホームページの管理・運営

支部の活動，行事，出版物等の情報を適宜更新し，発信した。

8. 会議記録

2025年度は幹事会としての会議は開催していない。

必要に応じてメーリングリストを利用した書面審議（1回）を行い，情報共有及び意見交換（適宜）を行った。

(2) 2025 年度 決算

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額	執行額	差 額	摘 要
事業 収 益	シンポジウム	350,000	239,000	-111,000	参加費(意見交換会も含む)
	現地検討会	180,000	0	-180,000	参加費
	印刷物頒布	10,000	0	-10,000	書籍販売, CD販売
	雑収入	300	1,010	710	利息等
協賛・寄付		50,000	0	-50,000	新潟県地質調査業協会0円 斜面防災対策技術協会新潟県支部0円 新潟県農地関係地すべり防止事業推進協議会0円 治水砂防協会0円
本部交付金		150,000	0	-150,000	若手会員対策事業
繰越金			767,610	767,610	前年度会計からの繰り越し
計		740,300	1,007,620	267,320	

支出の部

(単位：円)

科 目		予算額	執行額	差 額	摘 要
事 業 費	シンポジウム	492,000	239,000	-253,000	資料印刷, 謝金, 意見交換会等
	現地検討会	382,000	0	-382,000	資料印刷, バス, 現場設営等
	図書印刷費	5,000	0	-5,000	総会印刷
	旅費交通費	50,000	122,539	72,539	理事会, 事業計画部会等
	消耗品	15,000	204,688	189,688	若手会員対策事業
管 理 費	会議費	10,000	0	-10,000	R6年総会会場手配
	通信運搬費	10,000	600	-9,400	依頼文書等郵送
	事務費	430,000	191,242	-238,758	支部HP維持管理
計		1,394,000	758,069	-635,931	

支部会計 残高 $1,007,620 - 758,069 = 249,551$

次期繰越額

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
①当期収支差額	-518,059	当期収入合計－当期支出合計
②仮払い（その他）	0	
③今期立替金	0	
④当期未収入金	0	
⑤前期未収入金	0	
⑥当期前払金	0	
⑦前期前払金	0	
⑧当期未払金	44,440	
⑨前期未払金	44,440	
⑩当期前受金	0	
⑪前期前受金	0	
⑫当期預り金	0	
⑬前期預り金	0	
⑭当期HP償却金	0	
⑮前期HP償却金	0	
⑯前期繰越額	767,610	
⑰次期繰越額	249,551	

※当期の支出差額が大きいですが、以下の2点が要因となる。

○若手会員対策事業において5名の採択、385,970を支出

（事業報告のタイミングの問題から、本部からの若手対策事業費150,000がR8に振り込まれることとなる）

○支部予算が比較的豊富であったことから、本部からの運転資金300,000がR7は計上されなかった

以上より、例年であれば、450,000の収入が計上されるため、当期の収支は-68,059程度となる予定であった。


(3) 2025年度 会計監査報告

監査報告書（新潟支部）

2026年 4月 6日

公益社団法人 日本地すべり学会
会 長 浅野 志穂 殿

監事 堀田 亨  印

監事 西井 稜子  印

2025年4月1日から2026年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部の会計について監査した結果を報告いたします。

2026年4月6日

支部監事

堀田 亨, 西井稜子

記

1. 監査期間

自 2025年4月1日
至 2026年3月31日

2. 監査対象

- (1) 現金出納簿
- (2) 予算差引簿
- (3) 収入証拠書
- (4) 支出証拠書

3. 結 果

- (1) 諸帳簿の記録は適正であり、預金高および現金は出納簿と符合している。

預金残高	249,551 円
現 金	0 円

- (2) 予算の執行は適正である。

(4) 2026 年度 事業計画(案)

年月日	事業内容	場 所
2026年5月22日	2026年度 支部総会	オンライン開催
2026年5月末日	「新潟県地すべり災害記録CD 2026年版」 出版	
2026年6月頃～ 2027年3月31日	学生・院生を対象とする公募型研究助成 若手人材の育成，並びに地すべり研究を行 う学生・院生の増加を図る	
2026年7月31日	特別講演・シンポジウム	ときめいと
2026年10～11月	2026年度地すべり現地検討会 (日本応用地質学会北陸支部と共催)	場所未定
2027年1月～	「新潟県地すべり災害記録CD 2026年版」 編集・出版 (出版は2027年5月を予定)	
	新潟県地すべり対策研究会への参加	
	災害時における緊急調査	
	支部幹事会を2～3ヵ月に1回程度の割合で 開催	主にオンライン
	新潟大会準備会を支部幹事会と連携し，実 行委員会設置まで適宜開催	主にオンライン

(5) 2026 年度 予算(案)

収入の部

(単位：円)

科 目		予算額	前年比	摘 要
事業 収 益	シンポジウム	350,000	0	意見交換会
	現地検討会	180,000	0	日本応用地質学会北陸支部との共催
	印刷物頒布	10,000	0	書籍販売, CD販売
	雑収入	300	0	利息等
協賛・寄付		50,000	0	
本部交付金		600,000	450,000	若手会員対策事業費 (R7, R8分), 運転資金
計		1,190,300	450,000	

支出の部

(単位：円)

科 目		予算額	前年比	摘 要
事 業 費	シンポジウム	467,000	-25,000	資料印刷, 謝金, 意見交換会等
	現地検討会	197,000	-185,000	資料印刷, バス, 現場設営等 日本応用地質学会北陸支部と共催
	図書印刷費	5,000	0	総会印刷
	旅費交通費	50,000	0	
	消耗品	15,000	0	災害記録CD
管 理 費	会議費	10,000	0	R7年総会会場手配等
	通信運搬費	10,000	0	依頼文書等郵送
	事務費	390,000	-40,000	支部HP維持管理等
計		1,144,000	-250,000	

次期繰越額

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
①当期収支差額	46,300	当期収入合計－当期支出合計
②未払金	0	
③前払金	0	
④前受金	0	
⑤前期繰越額	249,551	
⑥次期繰越額	295,851	

(6)2026 年度 支部役員(案)

支 部 長	渡部 直喜*	新潟大学 災害・復興科学研究所
副支部長	逢坂 康之	新潟県 土木部砂防課
	平野 吉彦	(一社)新潟県地質調査業協会
	金子 法泰	(一社)斜面防災対策技術協会 新潟支部
	権田 豊	新潟大学 農学部
支部監事	西井 稜子	新潟大学 災害・復興科学研究所
	堀田 亨	(株)新協地質
幹 事 長	稲葉 一成*	新潟大学 農学部
副幹事長	齋藤 将文	新潟県 農林水産部治山課
	佐藤 壽則	(株)日さく 新潟支店
	渡部 哲也	(株)新協地質
幹 事	藤平 大	土木研究所 雪崩・地すべり研究センター
	坪谷 光泰	新潟県 土木部砂防課
	長井 貴広*	新潟県 農地部農地建設課
	徳間 伸介	川崎地質(株) 北陸支店
	草谷 恭行	日本工営(株) 新潟支店
	海野 万葉香	(株)村尾技建
	酒井 順	(株)キタック
	山田 靖司	応用地質(株) 北信越事務所
	井藤 嘉教	(株)興和
	伴 博史	国土防災技術(株) 新潟支店
	関場 清隆	明治コンサルタント(株) 北陸支店
	石黒 梓	日特建設(株) 北陸支店

*印は変更のあった役員

資料 活動報告

1973年6月30日 10月24日～25日	創立総会，記念講演（新潟大学 教育学部） 現地検討会「地獄谷，猿供養寺，十二平，栗沢地すべり地」
1974年4月26日 11月14日～15日	総会，シンポジウム 現地検討会「松之山地すべり地」
1975年5月9日	総会，シンポジウム「地すべりの判定法」 現地検討会「東野名地すべり地」
1976年5月14日 9月2日～3日	総会，シンポジウム「地下水」 現地検討会「下平地すべり地」
1977年5月13日 10月20日～21日	総会，シンポジウム 小出 博 現地検討会「松之山地すべり地」
1978年5月13日 9月28日	総会，シンポジウム「チェコスロバキアの地すべり」， 「対策のための地すべり調査法」 現地検討会「糸魚川市来海沢，山之坊，大所発電所」
1979年5月14日 10月18日～19日	総会，シンポジウム「地すべりの人為的誘因と運動について」， 「地すべりの安定解析」 現地検討会「上伸子地すべり地，小谷地すべり地」
1980年5月16日 10月8日～9日	総会，シンポジウム「地すべり防止杭について」 現地検討会「大野地すべり地，虫亀地すべり地」
1981年5月13日 10月27日～28日	総会，シンポジウム「56豪雪について」，「濁沢地すべりに ついて」，「中東地すべりについて」 現地検討会「四十刈地すべり地，平山地すべり地」
1982年5月14日 10月14日～15日	総会，シンポジウム 「地すべり対策防止工事の効果と斜面安定（1）」 現地検討会「釜塚・段子差地すべり地」
1983年5月13日 10月13日～14日	総会，シンポジウム 「地すべり対策防止工事の効果と斜面安定（2）」 現地検討会「馬場地すべり地」
1984年5月11日 9月10日	総会，シンポジウム「阿賀野川沿岸の地すべりについて」 現地検討会「赤崎地すべり地」
1985年5月10日 9月12日～13日	総会，シンポジウム「地すべり多発地域における道路構造」， 「大所川第3発電所の地すべりについて」 現地検討会「八幡地すべり」
1986年5月16日 9月11日～12日	総会，シンポジウム「地すべり防止対策のための調査の現状と 将来の課題」，「新潟県下の地すべり危険地について」 現地検討会「宮沢地すべり地，蓬平地すべり地」
1987年5月8日 9月17日～18日	総会，シンポジウム「地すべり計測技術の現状と問題点－最近 の地すべり現場における計測例－」 現地検討会「雁平地すべり地，達野地すべり地」

1988年5月13日 9月8日～9日	総会，シンポジウム「雪と地すべりについて」 現地検討会「中東地すべり地」
1989年5月12日 9月7日～8日 10月3日	総会，シンポジウム 「地すべりと地下水について」 現地検討会「七十刈地すべり地」 日中地すべり・土石流シンポジウム
1990年5月11日 10月18日～19日	総会，シンポジウム「地すべり技術基準の適用について」 現地検討会「沖見地すべり地」
1991年5月9日 9月12日～13日	総会，シンポジウム「地震と地すべりについて」 現地検討会「八幡地すべり地」
1992年5月8日 9月10日～11日	総会，シンポジウム「深層地すべり面の確認について」 現地検討会「松之山地すべり地，水梨地すべり地」
1993年5月31日 9月16日～17日	総会，シンポジウム「地すべり活動と観測」 現地検討会「青ぬけ地すべり」
1994年5月13日 9月8日～9日	総会，シンポジウム「活動の激しい地すべりに対する調査と対策—青ぬけ地すべりを例として—」，「移動する地すべりに対する調査法と対策工」，「これからの地すべりへの取り組み」 現地検討会「宇津俣地すべり」
1995年5月12日 9月7日～8日	総会，シンポジウム「地すべりとは何か？」，「斜面安定解析に関する問題」，「すべり面に関する問題」，「地すべりにおける地下水調査の現状と問題点」 現地検討会「東田尻地すべり」
1996年5月10日 9月12日～13日	総会，シンポジウム「多雪・地すべり地帯の棚田の変化と国土保全への影響」，「気象と地すべりとの関係—とくに干ばつの影響について—」，「インドネシア砂防技術センタープロジェクト」 現地検討会「西名地すべり」
1997年5月9日 9月11日～12日	総会，シンポジウム「地すべり地と地形形成—姫川流域の地形を例として—」，「姫川流域の地質と斜面災害」，「大所地すべりの対策の経緯と効果について」，「スロヴァキアの地すべり」 現地検討会「細越地すべり」
1998年5月8日	総会，シンポジウム「新潟の地すべり'98」，「新潟県内の地すべり災害の発生率」，「融雪期に発生した蓮野地すべりの機構と対策」，「上平丸八幡地すべりの機構と対策」，「グリーンタフ地域における大規模地すべり」，「新潟の地すべり'98出版」

1999年5月7日	総会, シンポジウム「平成10年8月豪雨に伴う新潟の土砂災害について」, 「8.4豪雨により佐渡で発生した土砂災害」, 「平成10年8月4日豪雨に伴う五頭山地の土砂
9月16日～17日	流出について」, 「平成10年8月豪雨による土砂災害の機構と特性」 現地検討会「大所地すべり」
2000年5月12日	総会, シンポジウム 「地すべり防止施設の維持管理と問題点」
9月13日～14日	現地検討会「地獄山地すべり」
2001年5月11日	総会, シンポジウム「地すべり対策の変遷－新潟県における地すべり防止技術の歴史－」
10月9日～10日	現地検討会「板倉地区 釜塚・段子差 地すべり」
2002年5月10日	総会, 新潟支部30周年記念特別講演会 「パナマ運河と地すべり」, 「大規模土工と地すべり」
10月24日～25日	現地検討会「大所地すべり」
2003年5月9日	総会, シンポジウム「すべり面をめぐる諸問題」
5月9日	「新潟県地すべり災害記録(2003年版)」CD出版
10月23日～24日	現地検討会「宇津俣地すべり」
2004年5月21日	総会, 本部合同シンポジウム「地震と地すべり」
5月21日	「新潟県地すべり災害記録(2004年版)」CD出版
10月21日	地すべり現地検討会「田島地すべり－細長ブロックに拡大した連鎖型地すべりの運動特性－」
2005年5月20日	総会, シンポジウム 「新潟県中越地震と地すべり－その1 災害調査報告会－」
5月20日	「新潟県地すべり災害記録(2005年版)」CD出版
9月15日～16日	現地検討会「新潟県中越地震と地すべり－その2 濁沢地すべり, 油夫川地すべり－」
2006年5月19日	総会, シンポジウム「新潟県中越地震と地すべり－その3 中山間地の復興に向けて－」
5月19日	「新潟県地すべり災害記録(2006年版)」CD出版
10月12日～13日	現地検討会「新潟県中越地震と地すべり－その4 滝之上地すべり－」
2007年5月18日	総会, シンポジウム「新潟県中越地震と地すべり－その5 順調に進む被災地の地すべり対策－」
5月18日	「新潟県地すべり災害記録(2007年版)」CD出版
9月28日	現地検討会「新潟県中越地震と地すべり－その6 迹入地すべり－」

2008年5月23日 5月23日 9月26日	総会, シンポジウム 「新潟県の地すべり災害と対策の歴史を学ぶ」 「新潟県地すべり災害記録(2008年版)」CD出版 「新潟県の地すべり災害と対策の歴史」出版 現地検討会「新潟県中越沖地震と地すべりー米山町地すべりー」
2009年5月22日 5月22日 8月25日～28日	総会, シンポジウム「災害から復興した地すべり地を巡るー新潟大会現地見学会にむけてー」 「新潟県地すべり災害記録(2009年版)」CD出版 第48回研究発表会及び現地見学会(新潟大会)
2010年5月21日 5月21日 9月27日	総会, シンポジウム「気象変動と斜面災害」 「新潟県地すべり災害記録(2010年版)」CD出版 現地検討会「八幡地すべり」
2011年5月20日 5月20日 9月22日	総会, シンポジウム「土砂災害に関わる危険度評価とリスクマネジメント」 「新潟県地すべり災害記録(2011年版)」CD出版 現地検討会「花立地すべり」
2012年5月18日 5月18日 11月9日	総会, シンポジウム「地すべり研究の現状と展望」 「新潟県地すべり災害記録(2012年版)」CD出版 現地検討会「国川地すべり」
2013年5月17日 5月17日 11月8日	総会, シンポジウム「地すべり災害への新たな取り組み」 「新潟県地すべり災害記録(2013年版)」CD出版 現地検討会「清水日影地すべり」
2014年5月16日 5月16日 9月30日	総会, シンポジウム「豪雨災害, 地震災害から10年」 「新潟県地すべり災害記録(2014年版)」CD出版 現地検討会「大久保地すべり」
2015年5月15日 5月15日 10月30日	総会, シンポジウム「土砂災害危険度評価と土地利用ー土砂災害防止法と新たな課題ー」 「新潟県地すべり災害記録(2015年版)」CD出版 現地検討会「谷根広田地すべり」
2016年5月13日 5月13日 9月27日～28日	総会, シンポジウム「地震時地すべりの研究動向と対応計画」 「新潟県地すべり災害記録(2016年版)」CD出版 共催行事「立山カルデラ地形・地質観察, ノンテクトニック地質構造講演会」
2017年6月9日	総会, シンポジウム「UAV・SfM技術の地すべり研究への応用」 「新潟県地すべり災害記録(2017年版)」CD出版
2018年6月1日 6月1日 8月21日～24日	総会, シンポジウム「新潟および近隣地域における最近の地すべり災害」 「新潟県地すべり災害記録(2018年版)」CD出版 第57回研究発表会及び現地見学会(新潟大会)

2019年5月17日	総会, シンポジウム「新潟の地すべりに見られる特異な現象」 「新潟県地すべり災害記録(2019年版)」CD出版
2020年5月22日	総会 「新潟県地すべり災害記録(2020年版)」CD出版
2021年5月28日 11月10日	総会(オンライン) 「新潟県地すべり災害記録(2021年版)」CD出版 地すべり災害合同見学会「来海沢地すべり」, 地すべり学会中部支部・砂防学会信越支部との共催
2022年6月24日 11月10日	総会(オンライン) 「新潟県地すべり災害記録(2022年版)」CD出版 現地見学会「北部糸魚川静岡構造線沿いの斜面変動を巡る」, 日本応用地質学会北陸支部との共同開催
2023年5月26日 10月27日	総会・特別講演会「地すべり調査に取り組んで～現場の調査を見直そう～」 「新潟県地すべり災害記録(2023年版)」CD出版 現地見学会 INPEX 南長岡ガス田(越路原プラント構内及び坑井)を見学, 日本応用地質学会北陸支部との共同開催
2024年5月24日 11月7日	総会・シンポジウム「若手育成」 シンポジウム第1部: 2024年度学生・院生対象研究助成の成果報告, 第2部は民間企業の若手とベテランによる研究発表 「新潟県地すべり災害記録(2024年版)」CD出版 現地検討会「広田地すべり」
2025年7月18日 7月18日 11月10日	総会 「新潟県地すべり災害記録(2025年版)」CD出版 支部講演会 第1部; 特別講演, 第2部: 2024年度学生・院生対象研究助成 成果報告(3件), 第3部: ベテラン技術者による若手向けの講演 現地見学会「2024年能登半島地震で発生した上越地方の斜面変動」(日本応用地質学会北陸支部との共催)